



肝

エピルビン肝動注

催吐リスク: 3

適応疾患: 肝細胞がん

投与スケジュール:

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビン注射用	50 mg/body	d1

トレメリムマブ+デュルバルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 切除不能な肝細胞癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イジユド(体重30kgより上)	300 mg/body	d1《初回》
イジユド(体重30kg以下)	4 mg/kg	d1《初回》
イミフィンジ(体重30kgより上)	1500 mg/body	d1
イミフィンジ(体重30kg以下)	20 mg/kg	d1

ニボルマブ(2週1コース)《ニボルマブ併用レジメン使用後》

催吐リスク: 1

適応疾患: 肝細胞癌(切除不能)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	240 mg/body	d1

ニボルマブ(4週1コース)《ニボルマブ併用レジメン使用後》

催吐リスク: 1

適応疾患: 肝細胞癌(切除不能)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	480 mg/body	d1

ニボルマブ+イピリムマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 肝細胞癌(切除不能)

投与スケジュール: 3週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	80 mg/body	d1
ヤーボイ	3 mg/kg	d1

フルオロウラシル肝動注療法

催吐リスク: 1

適応疾患: 肝がん(原発性、転移性)

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	700 mg/m2	d1

ペバシズマブ+アテゾリズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 肝細胞癌(切除不能・進行)

投与スケジュール: 3週1コース (PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1
テセントリク	1200 mg	d1

ミリプラチン肝動注

催吐リスク: 1

適応疾患: 肝細胞がん

投与スケジュール: 4～12週1コース (2コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ミリプラ動注用	120 mg/body	d1

ラムシルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 肝細胞癌(切除不能・進行)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1

レンパチニブ+動注用シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 肝細胞がん

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アイエーコール	65 mg/m ²	d1
レンビマ(60kg以上)	12 mg	d1～28
レンビマ(60kg未満)	8 mg	d1～28

推奨投与量の単位

mg/m²:【体表面積】あたりの量 mg/kg:【体重】あたりの量
AUC:カルバートの式により算出 ⇒ 投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
SCLC: 小細胞肺がん
PD: 病勢進行